

日頃の応援に感謝いたします!

まさこ

いとう正子

投票に行きましょう!

- 発行・川越市議会議員 いとう正子
- 事務所 川越市伊勢原町5-5-3 グリーンcommons川越1-204

☎ 049-233-8034

✉ info@ito-masako.com

🌐 http://ito-masako.com



もやっています!



川越市長選挙 及び
川越市議会議員
補欠選挙

2025年1月26日(日)
投票日

これまで行ってきた一般質問

市民生活の一層の充実のために、行政への働きかけを行っています。

2024年3月 誰もが移動しやすい公共交通の充実

1. 高齢者や障害のある人のくらしの向上
2. 有機フッ素化合物(PFAS)の対応について

2024年6月 卒業後も進路未定者のフォローを

1. 学校の諸課題を考える7 — 負担軽減と教育の充実
2. 子育て支援と子どもの意見反映

2024年9月 すべての市事業を男女共同参画の視点で

1. 小中学校適正規模・適正配置について
2. ジェンダー平等推進の諸課題
3. 働きやすい市役所を目指して

2024年12月 地方創生で氷河期世代支援を 在宅避難を可能にする支援を

1. 地方創生とこれからのまちづくり
2. 新しい防災対策について



川合善明市長に市政要望を提出しました

他に、一般会計他の予算や決算 介護や医療、国民健康保険、小中学校などの教育 保育所など 児童福祉 ウェスタ川越の振興に関すること を質疑しました。

9月は、会計年度任用職員への退職金支払い遅延、12月は、公民館借地料支払い遅延を取り上げました。

皆様との約束を守り川越が住みつづけたいまちとなるよう全力でがんばります。

伊藤正子の発言は
川越市議会ウェブサイトにあります

● 川越市議会 | 会議録検索
<https://www.city.kawagoe.saitama.dbsr.jp/>



議会は市役所でどなたでも傍聴できます
インターネットでライブ中継・録画中継も
しています

● 川越市議会 議会中継
https://smart.discussvision.net/smart/tenant/kawagoe/WebView/rd/council_1.html

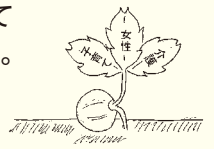


議員って何しているの?

議会での活動をはじめ、各種委員会や審議会、川越市の各行事に参加したり、福祉・介護・子育て応援・女性問題などの議員活動に必要な勉強をしたりしています。

新しい年も一生懸命活動します。皆様よろしくお願いします。

親の介護をはじめて
22年が過ぎました。
ふたりの子どもを
育てています。



〈日時〉 2月20日(木) 午前10時~12時 (予定)

〈場所〉 伊勢原公民館 集会室 (伊勢原町5丁目1-1)

申し込み不要 入場無料 途中入退場可能 お子様連れ歓迎!

咳エチケットにご協力をお願いします! 自宅での検温をお願いします

諸事情で日時等を変更する場合は、HPでお知らせします

おしゃべりの集いってなあに?
議会で決まったことや川越市の取組について説明したり、皆様からの質問や相談にお答えしたりします。

12月定例議会(12/2~12/24)でした



質疑の様子

長年求めてきた、鶴ヶ島駅周辺のバリアフリー化ですが、一部実現します。引き続き、利用しやすい駅周辺を求めていきます。2027年4月に古谷保育園が新園舎になり、古谷第二保育園と統合され、市立保育所が一園減ります。今後も、変化する保育ニーズに対応し、こどもの最善の利益を目指すことを確認しました。ウエスタ川越の指定管理では、3階男女共同参画施設の活用を求めました。保護者要望により、わたしが長年求めてきた特別支援学級が、来年度から全小中学校に配置されます。

録画中継や議会だよりもご覧ください。

意見交換会が開催されました

川越市政を考える会主催で「市民と市長候補予定者」との意見交換会が開催されました。

詳しくは、ホームページをご覧ください → <https://kawagoeshisei-kanngaerukai.jimdosite.com/>



国立女性教育会館まるごと存続を目指して

男女平等の推進に欠かせない、嵐山町にある国立女性教育会館が、規模を縮小します。本館のみを残し、宿泊棟・研修棟・レストラン・体育館を撤去し、更地に戻す予定です。2025年度末で宿泊できなくなり、2026年度末で研修棟は使えなくなります。昨年度は、足場を組んで改修していました。まだまだ施設は使えます。女性支援新法のシェルター、ひとり親の保養や子どもの体験機会を創出することも可能です。価値あるお茶室もあります。学校利用や国際会議、バリアフリーを生かして障害者団体も利用してきました。宿泊研修を行い、日本各地の女性たちが交流し、力をつけてきました。男女格差指数118位(146か国中)の日本、まだまだ女性が力を発揮するために必要な施設です。ぜひ、応援してください。11月には、三井マリ子さんのお話「世界で初めてできた女性シェルター」とカーレット体験を開催しました。

川越まつりや小江戸川越ハーフマラソンに参加しました

小江戸川越ハーフマラソンに参加し、ファンラン(4km)を完走しました。また、小江戸川越第九の会では、アルトパートを歌いました。



川越まつりにて

困りごとの相談もお受けしています。

お困りの方は川越市役所 Tel.049(224)8811へ。いとう正子も相談を受け付けています。川越市のホームページもご覧ください → <https://www.city.kawagoe.saitama.jp/>



年末年始の発熱は

川越市医師会休日診療所 Tel.049-222-3330へ。

埼玉県のホームページもご覧ください → <https://www.pref.saitama.lg.jp/a0703/20091228iryou/?pagePrint=1>



2025年が、皆様にとって良い年となりますよう、がんばります!

いとう正子



子育て・教育・介護のことならまかせてください

- 1975年 1月1日 埼玉県生まれ
- 1997年 昭和女子大学文学部日本文学科卒業
- 2014年 東京国際大学大学院臨床心理学研究科修了・臨床心理士合格
- 2015年 初当選 保健福祉・文化教育・産業建設常任委員会
いじめ問題対策特別委員会、防災・減災特別委員会
2020年オリンピックパラリンピック対策特別委員他歴任

〈家族〉 夫、大学生と高校生の息子の4人暮らし
〈趣味〉 マンドリン演奏、第九合唱とソフトバレーボール
現在3期目 総務財政常任委員 ICT活用推進委員

市民相談をお受けしていますので、お気軽にご連絡ください。

☎ 049-233-8034 ✉ info@ito-masako.com いう正子 🔍 検索

